ブレーキパック（接点タイプ）

特長

- 電気ブレーキによりモーターを瞬時（0.1 秒以内）に停止できます。
- ブレーキ電流は 0.4 秒間流れ、その後モーター電源を自動的に切ります。
（ブレーキパックには保持トルクはありません。）
- 機械的ブレーキのように摩擦がなく、長寿命でブレーキトルクもより強力ですのでモーターのインチング操作に適しています。

形式記号

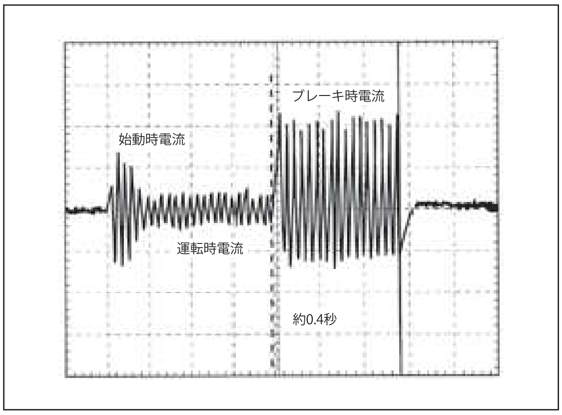
SB D – IR
① ② ③

① メーカー記号	SB	： SBシリーズ				
② 電圧	A	： 単相110V	D	：単相200V	U	：三相200V（50/60Hz）
③ モータータイプ	IR	： 単相モーター	I	：三相モーター		

使用方法

1) モーターの回転方向の変更

- モーターの回転方向を変える場合は、モーターを完全に停止させてから行って下さい。
- ブレーキパックによりモーターの瞬時停止を行う場合、約 0.4 秒間大きなブレーキ電流が流れます。
この時モーターの回転方向を変えようとすると、リレー接点間に大きなスパークが発生しモーターの寿命を縮めますので、モーター停止後 0.5 秒間は回転方向を変える操作をしないで下さい。



2) パワーリレーの使用

- 有接点ブレーキパックを使用する場合、運転 / ブレーキのスイッチングのためのパワーリレーが必要ですが、開閉時にはスパークが発生し短寿命やノイズの原因になります。
- サージ電圧を吸収する CR 回路をすれば、スパーク電圧の変動や頻度を抑えることができ、接点の劣化やノイズを防ぐことができます。レバーシブルモーターご使用の場合は必ず CR 回路を採用下さい。

3) ヒューズ

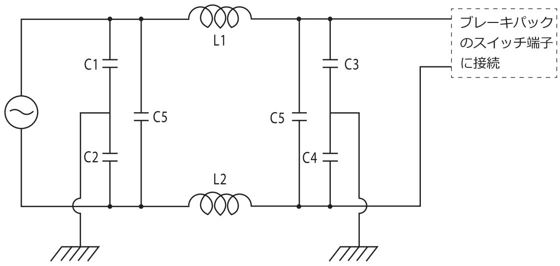
- ヒューズを電源スイッチに接続する場合は、ブレーキ電流値に適した容量のものをお選び下さい。
- モーターのブレーキ電流値はブレーキパックの仕様を参照下さい。

4) モーターの温度上昇

- ブレーキ時と始動時には定格運転時の数倍の電流が流れるため、ブレーキパックの使用サイクルが短くなればなるほどモーター温度は上昇します。
- モーターのハウジング表面温度が 90℃を超えないよう、ご注意下さい。

5) ノイズ対策

- 大きな外部ノイズのある場所でご使用の場合、サイリスタの誤動作を引き起こしモーター停止時に振動が発生することがあります。
- 外部ノイズ対策としてブレーキパック回路にノイズフィルターを組み込んで下さい。
- ブレーキパック使用時にブレーキ電流により小さなノイズが発生することがありますので下図のようにノイズフィルターを接続して下さい。



使用上の注意

1) 設置上の注意

- 温度 0℃～＋40℃、湿度 85%以下の条件でご使用下さい。直射日光、湿気、油は避けて下さい。そのような場所ではカバーをご使用下さい。
- 振動、衝撃、粉塵、可燃性または腐食性ガスのある場所でのご使用も避けて下さい。

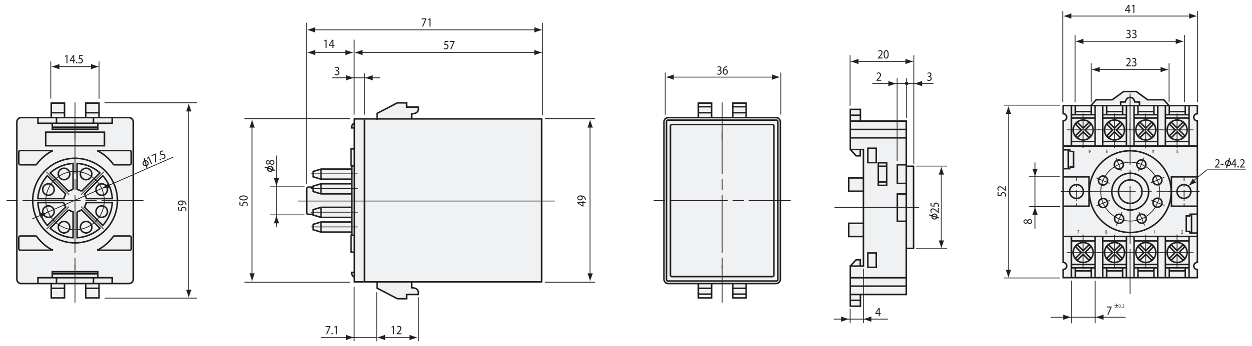
2) 操作上の注意

- 定格荷重運転時でのモーター表面温度は 90℃以下を保って下さい。
- 長時間停止させるときは電源を切って下さい。
- AC 電源でモーターを運転、停止させないで下さい。スイッチのサージ電圧により機器を損傷させることがあります。

3) 配線上の注意

- 接続にはソケットをご使用下さい。本体のピンへ直接ハンダ付けすることはお止め下さい。
- ソケットを接続する場合は端子ナンバーを必ず確認して下さい。
- ソケットにブレーキパックを差込む場合は電源を切り、ピンナンバーを確認してから行って下さい。
- ノイズフィルターはできるだけブレーキパックの近くに接続し、アースをして下さい。
- 運転 / ブレーキのスイッチ信号配線はできるだけ短く、かつモーターのリード線や他の電源配線からは離すようにして下さい。

外形図



SBA-IR

仕様

品　番	SBA-IR
価　格	7,280
定格電圧	単相 110V ± 10%　50/60Hz
適用モーター	• インダクションモーターは 90W 以下（90W 使用時は外部抵抗必要） • レバーシブルモーターは 60W 以下（60W 使用時は外部抵抗必要）
許容制動電流	3A 以下
制動電流継続時間	約 0.4 秒
使用温度範囲	– 10 ～ 50℃
使用湿度	85%以下（結露なきこと）
絶縁抵抗	常温、常湿においてブレーキパックを定格で運転した後、ブレーキパックの電源端子と信号入力端子の間を DC500V メガで測定した値が 100M Ω以上あります。
絶縁耐圧	常温、常湿においてブレーキパックを定格で運転した後、ブレーキパックの電源端子と信号入力端子の間に 50/60Hz 1.5KV を 1 分間印加しても異常を認めません。

＊ブレーキパックの接続方法はモータータイプと出力によって異なります。
・6～25W：結線図Aにて接続して下さい。
・40～60W：結線図Bにて接続して下さい。
・インダクションモーター90W、レバーシブルモーター60W：結線図B＋外部抵抗（30Ω 50W）にて接続して下さい。
＊端子間には高い電圧がかかる所がありますのでご注意下さい。